

国際日本文化研究センター広報戦略

令和6年12月 5日
所 長 裁 定

国際日本文化研究センター（日文研）は、研究資料の収集と提供、および国際的な連携・協力の下での研究推進を通じて、日本の文化に関する国内外の研究、その他の活動を支援することを目指す大学共同利用機関である。日文研では、このミッションを達成するための広報活動について、その意図と重要性を教職員および関係者が認識し、それぞれの関係強化を図るため、人間文化研究機構人間文化研究創発センターが策定する「第4期中期目標期間における人間文化研究機構の広報活動の基本方針」に基づき第4期中期目標期間における広報戦略（本戦略）を以下のとおり策定する。

1. 広報の目的

日文研の存在意義やその活動の必要性、重要性を国内外に認知させることにより、以下を達成する。

- ① 資金、人材、信用、評価等、ミッションを達成するための日文研の活動に必要な資源を獲得する。
- ② 分野、業種を問わず、多様な機関、組織との連携を強化することにより、研究を含む日文研の活動に新たな展開を創出するとともに、前号の資源獲得における頑健性（robustness）を確保する。

2. 広報先と広報手段

広報先のニーズの変化、広報に関する技術や社会情勢の変化に柔軟かつ迅速に対応し、広報活動に用いられる資金、人的リソース等の資源配分の最適化を進める。このため、現行の広報先や広報手段を定期的に見直し、その重点化および改廃を行うとともに、新たな広報先の開拓や広報手段の導入を進める。

3. 広報の実施

広報活動は、日文研内の教職員と密接に連携しつつ、総合情報発信室が中心となって実施する。総合情報発信室は、前二項を達成するための活動計画を策定し、これに基づいて広報活動を実施する。